



## 校長講話【6/10(水)】

みなさん、日頃から本を読んでいますか。

本は「心の栄養」と言って、本をたくさん読むと賢くて心豊かな人になれると言われています。私は本が大好きで、小学生の頃は毎日図書館で本を借りて読んでいました。

今月の22日から、今年1回目の読書旬間が計画されています。この期間中、前期課程の皆さんはもちろん、後期課程の皆さんも部活などで忙しいとは思いますが、ぜひ時間を作って本を読んでほしいと思います。

今日は読書旬間にちなんで、伊那市の長谷という所に伝わる民話「孝行猿」のお話をします。聞いてください。

それは秋も深まった旧暦10月10日の日でありました。(今でいうと11月中旬頃) 猟師の勘助さんは、いつもの火縄銃を肩に、裏山を一日歩きましたが、今日はどうしたわけか獲物がなく、疲れて帰りかけますと、大きな木の枝に一匹の猿が居眠りをしているのを見つけました。

いつもならば捨てておくのですが、ウサギ一匹の獲物もないので、これを打ち取り肩にかついで家路を急ぎました。うしろの山道で悲しげな猿の鳴き声が聞こえましたが、あまり気にもとめず帰って、いろいろの火棚につるし、皮は明日の朝はぎとろうと、夕飯もそこそこに寝てしまいました。

夜中、目を覚ますと、となりの部屋でこそそこそと音がします。すき間がかすかに明るいような気がしますので、どうしたのかとあやしみながら、そっと障子を開けてみますと、埋めておいたいろいろの火が、ぽかりぽかりと燃えているのみか、一匹の子猿がその炭火に手を暖めています。

どうするのだろうと見ていますと、間もなく自在かぎをするすると上って行って、死んだ猿の傷口を押さえていました。するともう一匹の子猿が下りてきて炭火に手をかざしました。

勘助さんはこれを見ると、真っ青になって腕を組んだまま目をつむってしまいました。

「ああ、昨日山の帰りに鳴いた猿はこの猿であったのか。」知らぬ間にこんなところまで忍び込んで、どうにかして親を生き返らせたいと、かわるがわるに夜通し苦勞していたのだと知ると、勘助さんは思わず大きなため息をついて、そばに寝ているわが子与曾松を振り返りました。

何も知らない与曾松がすやすや眠っているのを見ると、ほろほろと大きな涙がこぼれ落ちました。母に先立たれ、今、もし私が殺されたら、このかわいいわが子はどうなるであろう。どんなに私を慕ってなげくであろうかと思うと、もう胸は張り裂けるばかりで、せめて子猿に思う存分介抱させてやりたい、と思いました。

そのうちに、夢にうなされてか与曾松が、「お父さん」と呼んだ声に、子猿は高い窓にかけ上りました。そして、しばらく名残惜し気に見下ろしていましたが、夜がしらじらと明け始めたころに、どこともなく去って行きました。

山には慣れているはずが、今日ばかりは重い足どりでした。自宅から東に少し行った所に日当たりのよい丘があって、そこに一本の松が生えていました。ここが一番よい所だと、その松の根本にねんごろに葬って、墓を建て、せめてもの心づくしとしました。今ではその松も古い木となって、高く大きく枝を四方に広げています。その名木を土地の人たちは「からかさ松」と呼んで、仙丈岳に登りおりする人々の休憩所となっています。

これは、孝行猿のお話を後世に伝えていこうと石碑にほったものを拓本(墨をつけて写し取ったもの)でとったものです。ここには次のような短歌が添えられています。

「けだものの 猿といえども 親思ふ そのまごころは 人におとらず」

「息たえし 親を生かさんと かはるがはる 傷あたたむる 三匹の子猿」

「とこしへに 語りつたへん 信濃路の 孝行猿の 子の心あはれ」

どうでしたか。悲しくてせつないお話でしたね。

根羽村にも、民話が多く残されています。知っている人がいるかと思いますが、「火の玉小僧」のお話などは有名ですね。民話はその地方の人々が昔から聞き伝えてきた貴重なお話です。みなさんも、進んで民話に親しんでくれるといいなあ、と思います。

これで今日のお話を終わります。

# 交通安全教室【6/2(火)】



はじめに体育館で行われた全体会では、駐在所の玉置さんから「交通事故には絶対遭わないように。マナーが悪い運転手もいるので、自分の命は自分で守ること」と、玉置さんの具体的な体験を交えて教えていただきました。その後、1～4年生と5～9年生に分かれてDVDを観て、学年毎に交通ルールや気をつけることを確かめました。

## 衣替え集会(後期)



男女の夏服や部活動での服装について、クイズを交えて正しい服装について確かめました。

## クラブ活動(3～6年)



第1回目はバドミントンをやりました。コロナウイルスの影響で調理が少なくなるかもしれません。

## 太鼓活動(3～6年)



今年度も片桐久与さん・以和登さんに指導していただき、若杉祭・中馬太鼓ジャンボリー・やまフェスで発表します。

# 自炊弁当の日①【6/8(月)】

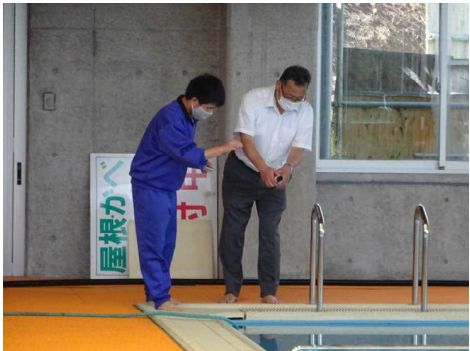
自立に向けて5年生以上が取り組みます。第1回目は、給食を空の弁当箱に詰めることを行いました。これまでに作ってもらったお弁当を思い出しながら、上手に詰めることができました。





# プール開き【6/17(水)】

暑い日が増えてきました。早くプールに入りたいと思う子も増えてきました。臨時休校の影響で「結核・内科総合健診」が前期後期と分かれ、後期課程が先週末に延期となったため、今週から始まります。保護者の方には、水着等の洗濯等お世話になりますがよろしくお願いいたします。



## 全校道徳【6/19(金)】



どんな根羽村になってほしいか、全校を縦割りで11のグループに分かれて考えました。後期生がわかりやすくまとめて発表しました。

## キャリア教育講演会(後期)【6/19(金)】



サポート隊のコーディネーターである杉山泰彦さんに、みんなが大切にしたいことは何ですかということについて話していただきました。

## 掃除ボランティア【6/24(水)】



いかまい会の方を中心に13名の方が、子どもたちと一緒に掃除をしたり、日頃手が行き届かない流し等をきれいにしたりしていただきました。

# 参観日【6/23(火)】

4月に予定されていた参観日が休校のために中止となり、本年度1回目の参観日が今月ようやく行われました。年度当初の計画を変更して、全校参観日としました。全家庭の保護者の方が来校され、子どもたちの様子を見ていただきました。



< 1年生：国語「大きなかぶ」 > < 2年生：国語「あったらいいなこんなもの」 > < 3年：国語「俳句に親しよう」 >









< 4年生：算数「垂直と並行」 > < 5年：算数「小数のかけ算」 > < 6年：社会「聖徳太子は何をしたのだろう」 >



< 7年生：理科  
「アルミ缶？スチール缶？、塩？砂糖？」 > < 8年：英語  
「Are you going to watch～」 > < 9年：数学「平方根」 >

# 7月暦

コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期になっている行事があります。今後の状況によっては、さらに変更することもあります。各学年のおたよりでも毎週ご確認ください。

1日(水)	太鼓④(3~6年)		
2日(木)	一学期末テスト(7・8年) 総合テスト②(9年)		
6日(月)	職場体験(8年)[~8日]		
7日(火)	教育相談の日(前期)		
9日(木)	参観日②(全校) PTA講演会(5~9年参加) 防犯教室(1~4年) 地区懇談会		
10日(金)	保小交歓会(1・2年) 漢字検定①		
14日(火)	若杉会⑤(3~9年)		
15日(水)	体重測定(前期) 太鼓⑤(3~6年)		
16日(火)	読み聞かせ(前期) 若杉祭係会②(3~9年)		
18日(土)	魚釣り魚つかみ大会[予備日19日]		
20日(月)	体重測定(後期) 学期末大掃除[~30日]		
21日(火)	若杉祭係会③(3~9年)		
22日(水)	下伊那大会壮行会(後期)		
23日(木)	中体連下伊那大会[~26日]		
27日(月)	保護者懇談会(9年)[~30日] 個別相談週間(7・8年)[~30日]		
31日(金)	一学期終業式 <8/1(土)夏休み[~18日(火)]>		

# お知らせ

◇ 夏休みのプール開放を8/3(月)~7(金)の5日間行います。今年度は、期間が短くなったので、プールの監視は職員で行いますが、子どもたちの練習の様子をご覧になりたい方は、どうぞお越しください。時間は、13:40~15:15の予定です。

◇ いかまい会様より掃除ボランティアの折にマスクをいただきました。今後、保健・給食委員会がコロナウイルス感染防止に向けて行う週間の中で全校児童生徒に配布させていただきます。

根羽村立義務教育学校根羽学園  
 発行責任者：前原 修(教頭)  
 TEL 49-2100 FAX 49-2082  
 E-mail nebagakuen@mis.janis.or.jp